

# 諸外国における職業教育及び資格枠組みの動向

## 職業教育分野における欧州間協力

### 1 コペンハーゲン・プロセスの背景

- 2002年11月に、コペンハーゲンで、欧州31か国の職業教育(VET)担当大臣と欧州委員会とで、職業教育における「コペンハーゲン宣言」を採択。
- これを皮切りにスタートした「コペンハーゲン・プロセス」は、高等教育分野において欧州間の共通枠組みを構築していくとする「ボローニャ・プロセス」と同様の取組を、職業教育分野においても2010年までに実現させようとするもので、職業教育における「能力及び資格の認証」や「質保証の促進」などの政策を推進している。
- コペンハーゲン・プロセスに基づく計画の達成状況については、2年ごとに欧州職業教育担当大臣と欧州委員会によりフォローアップ会合が行われ、以下のとおり共同宣言が採択されている。
  - ・2004年12月 マーストリヒト・コミュニケ
  - ・2006年12月 ヘルシンキ・コミュニケ
  - ・2008年11月 ボルドー・コミュニケ
  - (次回は2010年にブルージュ(ベルギー)で開催予定)

### 2 コペンハーゲン・プロセスの成果

- コペンハーゲン・プロセスにおいては、知識、技能及び能力の透明化と認証のための、以下のような枠組みが開発されている。
  - (1) ユーロパス(2005年～)
 

個人の資格や能力が、欧州各国において明確にしかも簡単に理解されるようにするためのもので、以下の5種類の書類から構成される。

    - ・ユーロパス履歴書(Europass curriculum vitae)
    - ・ユーロパス語学能力パスポート(Europass Language Passport)
    - ・ユーロパス職業教育資格添付書類(Europass Certificate Supplement)
    - ・ユーロパス学位添付書類(Europass Diploma Supplement)
    - ・ユーロパス・モビリティ(Europass Mobility)(他のヨーロッパ各国での学習・訓練歴を証明するもの)
  - (2) 欧州資格枠組み(European Qualifications Framework: EQF)(2008年～)
 

欧州各国の各資格がどのレベルにあり、当該資格保有者がどのような知識等を有しているか比較可能とするための枠組み。次の表のとおり、資格取得に必要とされる学習成果を知識、技能、能力の3つに類別し、それぞれを達成の難易度に応じて8段階に分けている。

表：欧州資格枠組み(European Qualification Framework)の8水準

知識	技能	能力
水	EQFと関連して、理論的知識及び/又は実務的知識としての知識が記述される。	EQFと関連して、責任感と自律という意味で能力が記述される。
1	基礎的な一般知識を持っている	体系的な背景において直接的な指導を受けながら仕事又は学習ができる
2	仕事又は学習の分野における基礎的な実務的知識を持っている	監督を受けながら、ある程度の責任を持って仕事又は学習ができる
3	仕事又は学習の分野における特定の知識、原則、方法、一般的な概念に関する知識を持っている	基礎的な方法、道具、材料、技術を識別して用いる場合に、課題を片付け、かつ問題を解決するための知的技能及び実践的技術を一通り持っている
4	仕事又は学習の分野における理論的知識や実務的知識を幅広く多岐に持っている	仕事又は学習の分野における特定の課題を解決するための認知技術及び実践的技術を一通り持っている
5	仕事又は学習の分野における抽象的な知識、並びにこれらに関する知識の境界に対する意識を持っている	抽象的な問題を創造的に解決する上で必要となる、包括的認知技術及び実践的技術を持っている
6	理論や原則に対する批判的な理解を得た。仕事又は学習の分野における進歩的な知識を持っている	専門的技術や技術革新の能力を自己応用し、かつ特定の仕事及び学習の分野における複雑な問題や課題を解決するために必要となる進歩的な知識を持っている
7	部分的には仕事又は学習の分野における最先端の知識や知見を持つ。かつ技術革新の思想的試み及び/又は研究や開発となる、極めて特殊化された知識を持っている	新たな知識を獲得し、新たな方法を開発し、様々な分野の知識を統合する上で、開発的/又は技術革新の分野における特殊化された問題解決技術を持っている
8	ある仕事又は学習の分野の問題に対する、また様々な分野に共通する先端的知識を持っている	統合や評価を含め、研究及び/又は技術革新の分野における中心的な問題や課題を解決し、また手元にある知識は職業的実践を拡大又は再定義するための最も完全な知的技能及び実践的技術及び方法を身に付けている

(出典：欧州委員会「The European Qualifications Framework」(http://ec.europa.eu/education/policies/eqc/index\_de.html)  
 QAA「The framework for higher education qualifications in England, Wales and Northern Ireland」(http://www.qaa.ac.uk/academicinfrastructure/FHEQ/EWN38/FHEQ38.pdf)

注：イングランドの高等教育資格のうち、優等学位相当教育サーティフィケート、学卒ディプロマ、学卒サーティフィケート、大学院ディプロマ、修士相当教育サーティフィケート、大学院サーティフィケートは、欧州資格枠組みの水準とは対応しているが、欧州高等教育のための資格枠組みの各段階のレベルには含まれない。

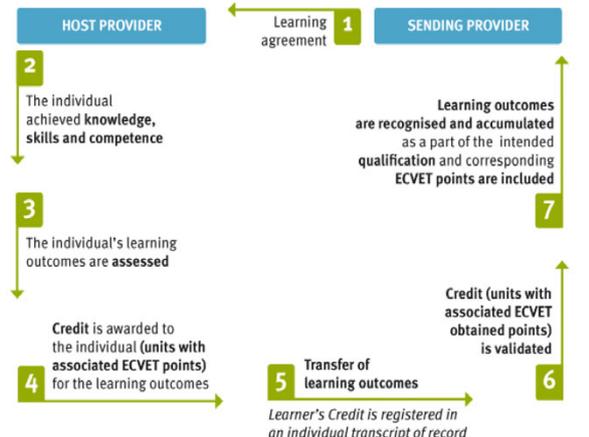
EQFへの参加は任意だが、2010年までに欧州各国の資格制度をEQFに連結させ、2012年までに各国の資格証明書に適切なEQFレベルの証明が示されるようにすることが目標とされている。

- (3) 欧州職業教育単位制度(European Credit system for VET: ECVET)
 

欧州間で、職業教育において修得した学習成果の単位互換を可能にするための制度。欧州委員会(EUの行政執行機関)により2008年4月に最終案がまとめられ、欧州議会に提案された。

高等教育分野における単位互換制度であるECTSをモデルとしており、1年間のフルタイムの職業教育での学習成果を60 ECVET単位とし、協定関係のある機関の間で資格取得に必要な単位の互換を可能とするものである。

## ECVETのアプリケーション



## 諸外国における職業資格と学位等の資格枠組み

### 1 イギリス(イングランド)

- イギリスにおいては、職業資格として、1986年にNVQ(全国職業資格)、1992年にGNVQ(一般全国職業資格)が創設され、これらの職業資格と普通教育資格が統合された資格枠組みが整備されてきた。
- 2004年から、これらの資格を入門レベル、レベル1～8までの9段階に分類した全国資格枠組み(National Qualifications Framework: NQF)の導入が進められており、これは欧州資格枠組み(EQF)に対応した制度となっている。また、NQFは高等教育資格枠組み(FHEQ)及び欧州高等教育圏のための資格枠組みとも対応している。(下表参照)。

国際資格	全国資格枠組み(NQF)	高等教育資格枠組み(FHEQ)	国際資格のレベル
レベル8	特定領域の第一人者、トップの実務家(BTEC Advanced Professional Diploma, Certificate, Award / City & Guild Fellowship)	D/8	博士
レベル7	上級専門家、上級管理者(BTEC Advanced Professional Diploma, Certificate, Award / City & Guild Membership / NVQ)	M/7	修士
レベル6	知的専門職、専門管理者(BTEC Advanced Professional Diploma, Certificate, Award / City & Guild Graduateship)	H/6	第1学位
レベル5	高等技術者、高等管理者(BTEC Professional Diploma, Certificate, Award / NVQ)	I/5	ディプロマ(Foundation degree等)
レベル4	技術・専門職、従業員管理・指導(BTEC Professional Diploma, Certificate, Award / City & Guilds Licentiate / NVQ / Key Skills)	C/4	サーティフィケート(HNC)
レベル3	後期中等教育段階(GCE・Aレベル NVQ/BTEC Diploma Key Skills)		ディプロマ(上級)
レベル2	義務教育修了段階(GCE(A*~C評価) / NVQ / Key Skills)		中級
レベル1	GCSE(D~G評価) / NVQ / Key Skills		基礎
入門レベル	Entry Level Certificate(1~3段階)		

- 2007年3月、イギリス政府は新たな職業資格として、「ディプロマ(Diploma)」を導入することを決定し、2008年に①情報、②健康・福祉、③エンジニアリング、④建築・環境、⑤芸術・メディアの5種類が導入された。ディプロマは、主に14～19歳を対象に、全国資格枠組み(NQF)のレベル1～3に対応した新しい応用系中等教育資格であり、最高のレベル3は、GCE・Aレベル3科目程度で後期中等教育修了程度に相当する。ディプロマは、現行の職業資格であるNVQやGCSE応用科目に取って代わることが期待されている。

## 2 ドイツ

- ドイツには、伝統的に、デュアルシステムによって取得できる職業資格（2008年現在で約340職種）のほか、すでに一定の職に就いている者がキャリアアップを目的とする継続教育を経て取得する、マイスターやテクニシャンなどの上級の職業資格がある。
- 普通教育にかかる資格としては、各学校種の修了資格（そのうちハウプトシューレ修了資格は職業教育訓練を受けるための最低要件）や高等教育への入学要件となるアビトゥアなどが、また高等教育にかかる資格/学位としては、ディプロームやマグスター（標準学修期間4.5年）などの伝統的な学位があるほか、欧州に共通の高等教育圏を構築しようとする動きを受け、1998年以降、欧州に共通する学士・修士の学位の授与が認められている。
- 欧州に共通の高等教育圏を構築しようとする動き、いわゆるボローニャ・プロセスを受け、2005年4月、連邦及び州政府はドイツの高等教育制度を欧州高等教育枠組みに対応させるため、「第1段階：学士水準」「第2段階：修士水準」「第3段階：博士水準」の3段階から成るドイツ高等教育枠組みを策定した。
- 2006年10月、連邦教育研究省と州政府は、2008年4月に欧州資格枠組み（EQF）が発効したことを受け、生涯学習のためのドイツ資格枠組み（Deutscher Qualifikationsrahmen: DQR）を共同開発していくことで合意し、2009年2月、専門的な能力（知識、技能）や個人的な能力（社会性、自己の力量）を8水準で分類したドイツ資格枠組みの草案を提示した。
- ドイツ資格枠組みには、普通教育、高等教育、職業教育において取得される資格/学位のほか、インフォーマルな学習成果も含め、あらゆる資格が分類されることとなっている。
- ドイツ資格枠組みを欧州資格枠組みに連結させる作業については、2010年までに行われることとなっている。

## 3 イギリス（スコットランド）

- スコットランドにおいては、1999年に単位と資格の枠組みが成立し、職業資格、高等教育段階の資格、義務教育後の教育資格及び高校の学修レベル等が統合されている（下表参照）。

		スコットランド資格当局（SQA）の資格		高等教育段階の資格	スコットランド職業資格（SVQ）
スコットランド単位・資格制度（SCQF）の水準	12			博士	
	11			修士 大卒ディプロマ 大卒サーティフィケート	SVQ 第5レベル
	10			優等学位 学卒ディプロマ	
	9		高度専門職アワード （Professional Development Awards）	普通学位 学卒サーティフィケート	SVQ 第4レベル
	8		高等国家ディプロマ（HND）	高等教育ディプロマ	
	7	上級高卒レベル	高等国家サーティフィケート（HNC）	高等教育サーティフィケート	SVQ 第3レベル
	6	高卒レベル（Higher）			
	5	中間レベル 2 / 優等標準級			SVQ 第2レベル
	4	中間レベル 1 / 一般標準級	国家サーティフィケート	国家中級アワード（National Progression Awards）	SVQ 第1レベル
	3	上級レベルアクセス 3 / 基礎標準級			
	2	上級レベルアクセス 2			
	1	上級レベルアクセス 1			

出典：Scottish Credit and Qualifications Framework(<http://www.scf.org.uk/>)

## 4 オーストラリア

- オーストラリアにおいては、1995年にオーストラリア資格枠組み（AQF: Australian Qualifications Framework）が導入され、2000年から全面的に実施されている。AQFは、中等教育・高等教育セクターにおける資格と職業教育・訓練セクターにおける資格が統合された資格枠組みとなっている（下表参照）。

AQF Qualification by Sector of Accreditation

Schools Sector Accreditation	Vocational Education and Training Sector Accreditation	Higher Education Sector Accreditation
		Doctoral Degree
		Masters Degree
	Vocational Graduate Diploma	Graduate Diploma
	Vocational Graduate Certificate	Graduate Certificate
	Advanced Diploma	Bachelor Degree
	Diploma	Associate Degree, Advanced Diploma
Senior Secondary Certificate of Education	Certificate IV	Diploma
	Certificate III	
	Certificate II	
	Certificate I	

出典：Australian Qualifications Framework (<http://www.aqf.edu.au/aqfqual.htm>)